



なかはらのこれから

～未来への懸け橋☆中原小建替えプロジェクト～

なかこれ第2号

発行：令和6年11月
中原小学校建替検討委員会
三鷹市教育委員会

建替え基本プラン策定に向け、事例学習と意見交換を実施！

10月23日（水）に開催された第2回検討委員会から、建替えに向けた本格的な意見交換が始まりました。

まず、三鷹市教育委員会から、学校3部制の推進、学校教育と三鷹のコミュニティとの連携といった、現在の三鷹市の取組について紹介しました。今回の建替えを機に、こういった活動が一層活発化するような学校を創り上げたいと考えています。

続いて、特別講師として教育環境研究所の野島氏をお迎えし、「地域の拠点となる学校づくりの事例」についてお話しいただきました。

先進事例として紹介された「あびらちょうりつはやきたかくえん安平町立早来学園」では、「自分が“世界”と出会う場所」をコンセプトに、地域と学校を分けな学校づくりがなされています。図書館を中心とした特別教室を一般開放することで、平日の昼間でも多くの地域住民で賑わいを見せ、様々な出会いにあふれた学校の事例に、委員の方も熱心に聞き入っておられました。

その後、講義内容を受けてグループワークを実施し、様々な意見をお出しいただきました。意見の一部を裏面に掲載しておりますので、ぜひご確認ください。

検討委員会スケジュール(予定)



第3回検討委員会 (令和6年12月)	<ul style="list-style-type: none"> 特別講義「これからの学びについて」 (東京学芸大学教授 金子嘉宏氏) グループワーク 「これからの学びを支える学校」 「新しい中原小学校ってどんな学校？」
第4回検討委員会 (令和7年1月)	<ul style="list-style-type: none"> 建替えコンセプト(案)説明 グループワーク 「コンセプト案について」 配置計画案、建替え手順検討
第5回検討委員会 (令和7年2月)	<ul style="list-style-type: none"> 建替えコンセプトの再説明及び決定 基本プラン(案)説明 グループワーク 「基本プラン(案)について」 基本整備方針(案)及び今後の流れ

第2回検討委員会 次第

1. 教育長からのご挨拶
2. 建替えのスケジュール
3. 前回の振り返り
4. 三鷹市の取組について
5. 地域の拠点となる学校づくりの事例
6. グループワーク、発表
「地域の拠点となる学校ってどんな学校？」
7. 意見交換
8. 事務連絡、閉会



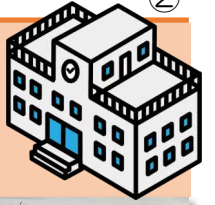
事例紹介の様子



発表の様子①



発表の様子②

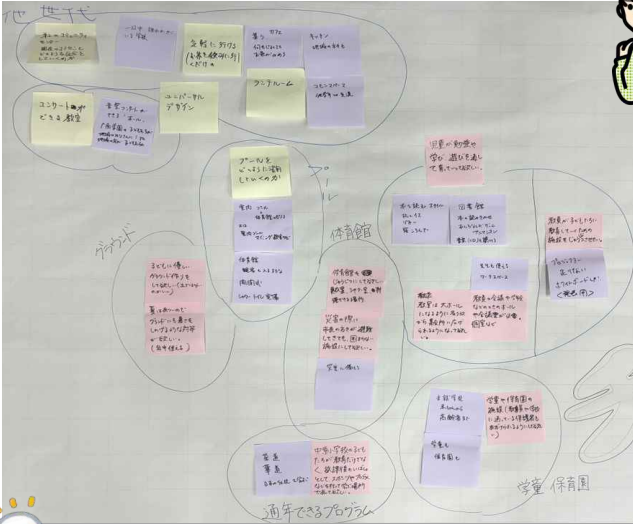


「地域の拠点となる学校ってどんな学校？」 中原小と地域の連携について熱い議論が交わされました！



子どもたちにこんな環境で育って欲しい！

- ・子どもたちが自分たちで選択しながら過ごせる場所
- ・行くところがないから「学校に行こう」と思えるように
- ・児童が勉強や学び、遊びを通して育って行って欲しい
- ・不登校の子どもたちの居場所も忘れずに！



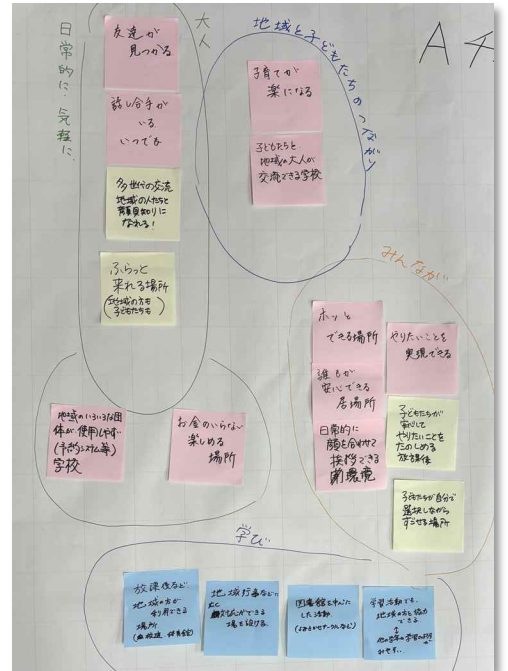
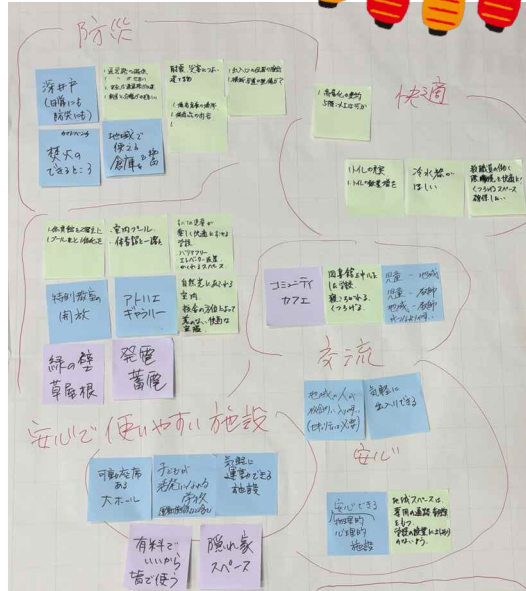
保護者や先生が子育てしやすい学校に！

- ・これからは学校職員以外のスタッフ職員がいるね
- ・学童や保育園の機能（教員も預けられるように）
- ・教職員の働く環境を快適に！くつろげるスペースの確保



地域とのかかわり、
いろんな方法がある！

- ・多世代の交流
- ・地域の人たちと顔見知りになれる
- ・夜空や花火が見られる屋上
- ・校庭で子どもたちと地域の人とでお祭りやキャンプができる
- ・夜に地域の集まりで使えるセミナールームや会議室



建替えの流れ（今後の進捗によって変更の可能性があります。）



【問合せ先】

本事業に関するご意見等がございましたらご連絡ください。

三鷹市教育委員会総務課施設係
電話：0422-29-9812（直通）

Fax：0422-43-0320

Mail：⇒

somu@city.

mitaka.lg.jp

